



# 輝き人生

このコーナーではきらりと輝きながら活躍する市民を紹介しします。



## 地域・世代を超えた耕作放棄地対策

こやましんでん  
小山新田環境保全営農組合  
(加太北在家)

▲高さ2m以上の笹が生える荒廃農地(右写真)を再生し、ソバを作付け、秋には一面に花を咲かせます。  
※11月29日(日)、ソバの収穫体験と餅つきを開催! 現在、参加者募集中です。(問合せ先 ☎98-0611[代表])

高齢化や獣害などの原因から、30年にわたり耕作が放棄されてきた農地(約2ヘクタール)を再生し、地域の特産品づくりなどに取り組む小山新田環境保全営農組合(加太北在家)。かつての美しい里山景観を取り戻そうと、平成23年11月に発足し、地域の土地所有者のみならず、取り組みに賛同する市内外の人(大学生を含む)も参加し活動しています。また、イベント形式で一般の参加者を募り、農作物の栽培・収穫体験などを開催しています。農業は大変な作業を伴いますが、みんなで協力し、さわやかな汗を流しながら楽しく取り組んでいます。

### 一荒廃農地の再生は大変?

「一面に広がる高さ2m以上の笹を数回に分けてみんなで刈り、

トラクターで何度も掘り返し、さらには人海戦術での抜根作業を行いました。果てしない作業でしたが、活動に意欲的な一般の参加者のおかげで、以前のような農地に復元することができました。」

### 一現在はどのような活動を?

「再生した農地で、赤シソ、パジル、パッションフルーツなどを栽培し、試行錯誤しながら特産品づくりに挑戦しています。また、米やソバなどの栽培・収穫体験イベントを開催し、農業に触れる機会の少ない参加者などに、加太の自然溢れる中で非日常的な1日を楽しんでもらっています。」

### 一大学生も組合員として参加?

「三重大大学の食農サークル『農らく』の学生に参加いただき、農作業を手伝ってもらっています。良い

経験になればと願いつつ、若い世代が加わることで組合の活気につながり、大変嬉しく思っています。」



### 一これからは?

「まだまだ人出不足なので、一緒に活動をしていってもらえる参加者が増えると良いと思います。そして、再び荒廃農地とならないように、また地域の活性化につながるように、継続した活動に努めていきたいと考えます。」



## 図書館の本棚から

市立図書館  
(☎82-0542)

～新着だより～

小説

- Masato / 岩城けい
- によによによっ記 / 穂村弘・フジモトマサル
- 中野のお父さん / 北村薫
- 出張料理おりおり堂 / 安田依央
- たらふくつるてん / 奥山景布子
- たんじょうびおめでとう / 鈴木まもる

児童

- おふくさん / 服部美法
- 岬のマヨイガ / 柏葉幸子
- 走れ、風のように / マイケル・モーパーゴ

その他

- すぐそこに、カヤネズミ / 畠佐代子
- 楽しいベビーサイン / 吉中みちる
- 仁義なき宅配 / 横田増生
- 滅びゆく日本の方言 / 佐藤亮一
- 焼き物質問箱 / 和田和也
- 手まりおにぎりレシピ100 / 平岡淳子

ほか454冊



### 『にぎやかな落葉たち』

辻 真先 / 著

光文社 (2015年2月刊)

グループホームで密室殺人?

元天才少女小説家が世話する「若葉荘」には、自在に歳を重ねた高齢者や車椅子暮らしの元刑事とその姪が暮らしている。ある雪の日、穏やかな日々が破られる事件が!

### 『月3万円ビジネス 100の実例』



### 『月3万円ビジネス 100の実例』

藤村靖之 / 著

晶文社 (2015年7月刊)

「月3万円ビジネス」とは、月に3万円しか稼げないビジネスのことだ。だから、競争から外れたところにあり、みんなで愉しみながらできる。そんな仕事の実例100を紹介。